



生涯学習のマスコット「マナビ」

いじめ根絶県民運動を推進しています

いじめ根絶にいがた県民会議では、今まで様々な取組を行ってきました

10月「ストップ・ザ・いじめ」標語・ポスター審査結果発表

標語431点、ポスター188点もの応募の中から次のみなさんが県民会議最優秀賞に選ばれました。

標語の部

- いじめむし にがてなものは ニコニコえがお 胎内市立きのと小学校 1年 田村明依
- 「どうしたの？」 見ぬふりやめて 声かける 上越市立山部小学校 4年 相葉美佑
- 悲しいな いじめた君も 見ていた君も 新潟市立二葉小学校 5年 横野 渉
- 「思いやり」 いじめをなくす 合い言葉 上越市立大潟町中学校 3年 大森彩香
- みんなで退治 いじめという名の Monster 県立中条高等学校 1年 本間隆浩

6月16日(土) 県民集会

会場:県民会館



中学生、高校生、大学生、保護者、臨床心理士、いじめ根絶にいがた県民会議の構成団体の代表等によるリレートークを行い、1,200人を超える参会者でいじめについて考えました。

いじめというのはいじめ当事者だけの問題ではなく、家族や先生方と一緒に解決していく問題です。私もいじめを受けていたので思うのですが、あきらめずにがんばって欲しいです。(中学生)



8月7日(火) スクール集会

全5会場:上越地区・中越地区・下越地区・佐渡地区・新潟市



県内の学校から代表の児童生徒1,421人が集まりました。各地区で「いじめ根絶子ども宣言」「パネルディスカッション」などを行うことにより、「みんなが楽しい」学校づくりに向けて気持ちを一つにしました。

各学校では10月の強調月間を中心に、児童生徒が主体になって様々な取組が行われています。ぜひ、地域の学校の取組に目を向けてみてください。

物事の分別や善悪の判断を小さな子どもの頃からしっかりと身に付けさせていくことが大切です。私たち親の姿勢にかかっているとしました。(保護者)



正しいことと悪いことの区別がはっきりできて、からかいなどを許さない雰囲気のある学校にしたい。この集会で学んだことを全校に伝えていきたい。(中学生)



上越市立牧中学校 1年 佐藤 萌、中島芳理、米川智美、渡辺はるか



佐渡市立金泉小学校 4年 横田 凛



長岡市立宮内小学校 1年1組 (共同作品)



見附市立上北谷小学校 5年 外山良子他5人

その他の受賞者は、県教育庁義務教育課のHP内 (<http://www.pref.niigata.jp/kyoiku/gimukyoku/gimukyo/>)に掲載されています。

11月17日(土) 子どものかかわり方を学ぶ会

保護者を対象にしたこの会では、いじめ等によって子どもを亡くされた親を中心としたNPO法人「ジェントルハート・プロジェクト」の武田さち子様より、「いじめは心のSOS!」というテーマで講演をしていただきました。その後、臨床心理士と参加した保護者でグループワークを行い、子どもの心のサインを見逃さず、子どもと向き合うにはどうすればよいかを学びました。



こんな時、子どもにどう対応すればよいのでしょうか?

保護者からの質問に対する臨床心理士の回答

「わが子がいじめられているのではないかと感じた時、子どもはいじめられていることを自分から言わないかもしれません。気がかりなことや心配な点があったら、学校に相談しましょう。また、学校以外の相談機関(下の窓口参照)も多くあります。そして、「いつでもあなたのことを見守っている」という思いを子どもに伝えましょう。

わが子が相手をいじめてしまった時、自分から正直に話をしてきた場合は、まず正直に話したことを認めてあげましょう。また、正直に認めない時は、時間をかけてじっくりと話を聞きましょう。悪かったことをきちんと認めて反省できるように、しっかりと子どもと向き合しましょう。そして、保護者も一緒になってこれからのことを考え、行動してください。そのことが子どもの立ち直りの大きな励みになります。

あなただったら、どのように対応しますか?

こんなことにも注意してください

いじめ相談窓口一覧

秘密は堅く守られます。安心してお電話ください。

- 県立教育センターのいじめ相談**
教育センターで直接相談もお受けすることもできます。
悩み相談・電話相談 受付時間/月～金曜日 9:00～16:00 TEL.025-263-4737
来所相談・電話相談 受付時間/月～金曜日 9:00～17:00 TEL.025-263-9029
- 教育事務所 のいじめ相談**
いじめ問題専門の相談機関です。学校教育に詳しい相談員がお話を聞きます。
電話相談受付時間/毎日24時間いつでも
上越いじめ相談 TEL.025-526-9378 新潟市いじめSOS電話 TEL.025-222-0110
中越いじめ相談 TEL.0258-35-3930
下越いじめ相談 TEL.025-231-8359 24時間いじめ相談ダイヤル TEL.0570-078310

- 児童相談所のいじめ相談**
児童福祉司、心理判定員、精神科医がお話を聞きます。
電話・面接(予約制)相談受付時間/月～金曜日 8:30～17:15
中央児童相談所 TEL.025-381-1111 中央児童相談所佐渡駐在 TEL.0259-74-3390
長岡児童相談所 TEL.0258-35-8500 南魚沼児童相談所 TEL.025-770-2400
上越児童相談所 TEL.025-524-3355 新潟県児童相談所 TEL.0254-26-9131
- 子ども・女性電話相談受付時間/毎日 9:00～22:00
子ども・女性電話相談 TEL.025-382-4152



ストップ・ザ・いじめ ~やめよういじめ許さないじめ~
いじめ根絶にいがた県民会議

家庭で地域で子どもをはぐくもう

生涯学習を通じた『人づくり』

県民一人一人が生きがいのある充実した人生を送ることのできる、快適で活力のある生涯学習社会を築いていくため、県では平成5年に「新潟県生涯学習推進プラン」を策定し、生涯学習の推進に取り組んできました。

しかし、前プランの策定から十数年がたち社会環境が大きく変化していること、教育基本法が改正されたことなどを受け、県は「第2次新潟県生涯学習推進プラン」の策定に取り組んでいます。県民の参画と協働による「人づくり」や「地域づくり」の推進と、そのための「環境づくり」を進めていくことにしています。

その中の「人づくり」の大きな柱として「未来を拓く子どもの育成」を掲げ、家庭教育への支援や、地域の教育力向上のための支援を行っています。

家庭教育について

家庭の役割

子どもは、家庭で家族と共に生活する中でさまざまなことを学んでいきます。家庭には、子どもの養護と教育の役割があります。

養護とは子どもの心と体の健康を守り、安心して生活できるように、子どもの存在を「愛情」で受け止め、世話をすることです。

教育とは社会的な生活を営める自立した存在になるためにしつけることです。子どもの能力を最大限活かして生きていけるよう援助することです。

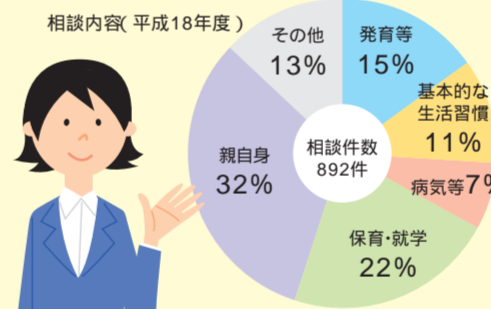
家庭の中で養護と教育がともに有効に働くことによって、子どもの心と体が健全な成長を成し遂げられます。

家庭教育への支援

電話相談「すこやかコール」

子育てに関する情報は氾濫していますが、情報で得たことと自分の子どもの成長の姿とが食い違うことがよくあります。「1歳になるのに歩かない」「友だちと仲良く遊べない」「何回注意しても聞き分けがけない」など、兄弟姉妹やよその子と比べて、落ち込んでしまうこともあります。

県立生涯学習推進センターで開設している家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」は、多くの皆さんの悩みや不安の軽減や解消に役立っています。専門の相談員がお応えしますので、是非ご相談ください。



すこやかコール 【相談内容】家庭教育・子育てに係わること全般
【電話相談】月～金13:00～21:00 025-283-1150
【FAX相談】月～金21:00～13:00 025-284-6019 *後日FAXでお応えします。

地域の教育について

地域の役割

例えば

PTA・子ども会・子育てサークルなどの団体や公民館・学習センターなど市町村が開催する「子どもたちの育成に関するイベント」に参加する。

近所や職場の仲間と共に、家庭教育に関するイベントを企画する。地域の特性を生かした身近な地域の取り組みに参加したり、活動を企画したりする。

などがあります。

地域の教育力向上への支援

広報紙「はぐくみネットワーク」

県では社会全体で子どもをはぐくむ運動広報紙「はぐくみネットワーク」を作成しています。各地域で行われているイベントの様子や活動に取り組んだきっかけ・苦労話など担当者の話などを掲載しています。公民館や図書館などへ年2回配布しています。必要な方は、県教育庁生涯学習推進課へご連絡ください。



事例集「はぐくみネットワーク」

事例集には、「社会全体で子どもをはぐくむ運動」の各地域における実践事例が数多く掲載されています。事業のねらいや活動内容、電話・FAX・メール等各種問い合わせ先を掲載していますので、それぞれの地域のイベント作りの参考にすることができます。公民館や図書館などへ毎年3月に配布しています。必要な方は、県教育庁生涯学習推進課へご連絡ください。